

障がい者支援

Q 菅原ゆかり 議員

公共施設における「ミライロIDアプリ※」の導入状況について伺う。

※障害者手帳をスマートフォン用アプリに登録することで、手帳情報がスマートフォン画面に表示できるようになるもの。

A 市長

ミライロIDは、障害者手帳の確認をスマートフォンでの提示を行うことで、障がいがある方だけでなく、対応する事業者にとっても確認の負担が軽減され、利便性が図られるとされている。当市でも令和3年度より順次導入しており、障害者手帳を用いて割引制度が適応になる施設は、ミライロIDの導入を進めている。



療育手帳と身体障害者手帳



ミライロIDの導入が進んでいます

市民の家

Q 盛岡耕市 議員

昭和45年に移築された市民の家は、利用目的が博物館とのことであったが実際に博物館として利用されたのか伺う。

A 市長

当初の設置目的は、市民の文化教養を高め、福祉増進を図ることであり、広く市民に開放し多目的に活用されてきた。博物館としてではなく、記念館として建築申請を行っている。

Q 盛岡耕市 議員

令和3年12月に行われた市民の施設検討会議の意見交換のとき、出席者からどのような意見が出されたのか伺う。

A 市長

「今の形に近い状態で復元してほしい」「歴史的景観が残ること、市民が来たい場所になる」「登録有形文化財として残すことはできないか」また、若い世代からも、「今の形を残して未来の子供たちへの投資として、お金をかけてほしい」との意見があった。



施設の在り方が検討されている市民の家

予防接種健康被害救済制度

Q 照井明子 議員

予防接種健康被害救済制度は、市の広報はなまきに掲載されているが、理解する市民は少ない。申請件数および認定件数を伺う。

A 市長

この制度は、新型コロナワクチンを含めた予防接種により、疾病や障がいまたは死亡した場合、当該予防接種によると厚生労働大臣が認定した場合に救済措置される。これまで新型コロナワクチン接種での申請は2件あり、うち1件は国に到達されている。現在認定件数はない。

原油価格および物価高騰に対する支援

Q 藤井幸介 議員

コロナ禍に加え、原油価格および物価高騰の影響が生活困窮者に重くしかかっているが、市の支援状況について伺う。

A 市長

一世帯あたり10万円の臨時特別給付金は、対象となる令和3年度住民税非課税世帯に対して給付を行い、また、非課税世帯以外で影響の大きい家計急変世帯についても給付対象として給付される。その他、子育て世帯生活支援特別給付金やはなまき子育て世帯臨時特別支援金など支援をしている。

Q 藤井幸介 議員

原油価格や物価高騰などによる、運輸交通事業者の燃料費や製造業者の

仕入れ価格の上昇への支援状況について伺う。

A 市長

政府は、石油元売会社に対して補助金を支給したことにより、軽油、ガソリンともに1リットルあたり36・7円ほど価格が抑えられている。また無利子、無担保融資制度を今年9月まで延長することや、セーフティーネット貸付の金利を引き下げるなど支援している。



7月初めのガソリン価格

性の多様性

Q 菅原ゆかり 議員

パートナーシップ宣誓制度の導入について伺う。

A 市長

この制度は、性的少数者のカップル関係を公的に証明するものであり、令和3年12月31日時点で147の自治体で導入されている。本市としては制度導入の有無にかかわらず、性的少数者の方々に対する理解が進むよう、引き続き啓発に努めるほか、今後策定する第3次男女共同参画基本計画においても、性的少数者に対する理解促進の取り組みを継続していく。

道路損傷対策

Q 羽山るみ子 議員

市道の舗装剥離による物損事故が多発している。市民が簡単に通報できる(仮称)道路損傷通報システムを導入する考えはないか伺う。

A 市長

システム導入は、道路損傷の素早い把握と迅速な対応が可能になり、道路利用者の安全安心な通行を確保するための一つの手段として一定の有効性が認められるものと認識している。導入に向けた課題や導入後の運用方法等について、研究していきたいと考えている。



除雪による舗装剥離



舗装剥離の補修作業